



佐賀県高度情報化推進協議会 令和6年度第1回幹事会議事録

◆日時／参加者

日 時： 令和6年4月26日（金） アバンセ 4F 第1研修室A 14:00～15:15

参加者： 18名（（現地）座長・幹事11名、（オンライン）3名、事務局長・副事務局長・事務局員4名）

【次第】

- 1 開会
- 2 開会挨拶
- 3 議事

- (1) 定期総会の日程（案）及び次第（案）について
- (2) 定期総会付議事項（案）について

第1号議案 令和5年度事業報告について

第2号議案 令和5年度収支決算について

第3号議案 令和6年度事業計画（案）について

第4号議案 令和6年度収支予算（案）について

- (3) その他

4 議事録

- (1) 定期総会の日程（案）及び次第（案）について

・事務局より説明

特に意見なし

羽石座長より、当初日程を5月30日（木）としていたが、都合により5月27日（月）に変更したことについて、会員への周知を再度確認、注意しておくよう言われる。

- (2) 定期総会付議事項（案）について

○第1号議案については特に意見なし

○第2号議案について

・（堤幹事）：会費の内訳を教えてください。

・事務局説明

○第3号議案について

・（事務局）：令和5年度から変更となる事業「ICT利活用促進調査研究事業」について、見直し案を提案する。次の3案のテーマの中より一つに絞ることとする。

- ① ICT活用普及推進の人材育成として「学生のインターンシップ助成」
- ② ICT活用普及推進の人材育成として「ICT利活用に関する資格取得助成」
- ③ DX推進の実証事業として「アナログ規制改革の技術カタログに準ずる技術実証」

・(富崎幹事)：資格取得の助成となると、かなり応募がくるのでは。抽選にするのか。学生インターンシップには賛成。県外に就職が流れていくので、助成があるとありがたい。

・(羽石座長)：資格助成についてはシニア層にするのか、リスキングでいくのか。制限をしないといけないのではないかと。また申請の単位は会員単位なのか、個人で申請をさせるのか。会員単位だと大学では数千人規模になるので、現実としてとりまとめは不可能。

インターンシップについては、企業に渡すのか、学生に渡すのか。この二つのターゲットがわからない。また対象経費を人件費にするのか、インターンシッププログラム製作費や広報費も含む形にするのか。もう少し具体的な内容にしないと議論が難しい。

・(事務局)：まず本事業の制度として、補助率1/2で二分の一は手出しが必要。

本事業は、会員向けの事業のため、申請の単位は会員からの申請を想定。

インターンシップについては企業側への助成を想定していたが、どの程度の費用感なのかが分からない点があるため、そのあたりも教えていただければ。インターンシップが現状学生が独自に動いているという話を聞いたので、会員(企業)から会員(大学や専門学校)へ情報提供をして、学生がマッチングした場合にかかった費用を助成するようなイメージ。

・(羽石座長)：受入れに要する費用は、マイナビに頼むと何百万とかかるが。

・(秀島幹事)：資格取得の「資格」とはどのような内容か。

・(事務局)：まだ具体的には決めていない。IPAの資格も含め、幅広い資格が対象になると想定されるが、申請の中で必要性などを説明いただくことになる。

・(坂井幹事)：資格取得について、講師を招いて研修するということはできないか。

・(事務局)：それは(県民向けの場合は)団体支援のほうの対象に入ると思われる。

- ・(富崎幹事)：時間がそこまでない中で枠組みを決める必要があるので、資格取得は難しいのでは。資格取得は助成をする／しないをどこで決めるのか等整理すべきものが多くて難しくないか。受験の際等に個人情報が必要がどこまで管理するのか。インターンシップのほうがしくみが作りやすい。企業に受け入れた人数×固定で1万円とか。
- ・(羽石座長)：インターンシップが1日ではなく複数日での開催となっており、1社では負担できなくなっていることから、会員企業複数社合同で学生の受け入れができれば。また複数社で合同インターンシップをやるにあたっての調整費用なども補助対象にしてもらえれば。
- ・(事務局)：インターンシップのノウハウを持っている企業と持っていない企業があると思うが、そのノウハウを共有することなどにハードルはないのか。
- ・(羽石座長)：県内はやっている。NTTと大学とで連携して取り組んでおり、ノウハウはオープンにしている。
- ・(坂井幹事) インターンシップに賛同する。県外に行くのをとどめるためにも。
- ・(羽石座長)：インターンシップ助成をテーマとすることで、幹事に同意を求められ、全員同意。
事務局で内容は煮詰めてもらうということで、①の学生のインターンシップ助成に決定する。

○第4号議案については特に意見なし。

(3) その他

- ・特に意見なし